



Precision
System
Science

プレジジョン・システム・サイエンス株式会社

PSS REPORT 2024

第39期 事業報告書

2023年7月1日▶2024年6月30日



証券コード：7707

▶ 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに、第39期（2023年7月1日から2024年6月30日まで）の、当社の業績および事業活動の概況についてご報告申し上げます。
株主の皆様におかれましては、今後とも何卒相変わりがせぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

▶ トップメッセージ

TOP MESSAGE

プレジジョン・システム・サイエンス株式会社（以下、PSS）の事業体制の大幅な改革にあたり、初めに社長の田島秀二よりご報告申し上げます。

株主・投資家の皆様には、PSSが2001年2月にナスダック・ジャパン市場（当時）に株式を公開して以来ご支援いただき、改めて厚く感謝申し上げます。

PSSは、当時認知され広がりつつあったバイオテクノロジー分野において、自動化システムを開発し、業界の世界に名だたる企業へ製品を供給してまいりました。

その事業成果が2020年に発生した新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のパンデミックにおいてgeneLEADシステムと試薬の販売実績として目に見える形になり、業界におけるPSSの知名度向上と技術や製品の信頼に繋がったものと自負しております。

一方、感染症蔓延収束における事業変動に十分な対策を講じられず、重大な業績不振を招くこととなりました。

グループ全体で約200人のベンチャー企業として、開発と製造を両立させ、かつ、製品の供給、販売、そして利益確保をおこなうことの困難性を再認識し、大きな責任を感じている次第です。

つきましては、新しいPSSグループを創るため運営体制の全てを見直し、2024年2月14日にご報告しました方針におけるご説明のとおり、従来から協力関係にありました多くの企業と業務提携の大幅な強化や長期展望計画などについて協議を進め、また、様々な施策を検討し、具体化してまいりましたので、これら一連の成果をとりまとめてご報告申し上げます。

国内外のパートナー企業との協力関係強化においては、このたび、ELITechGroup（仏）との間に5年間を契約期間とし期間中に総額約70億円以上の発注がなされる予定である中長期的な供給契約を締結することで合意いたしました。この契約により、PSSと同社および2024年5月に同社を買収したBruker社（米）ならびに同社グループ全体との協力関係はさらに深まり、大館試薬センターを初め、協力会社も含めた各生産拠点の安定稼働が見込まれることとなりました。また、PSSグループは供給責任を果たすべく、量産体制の管理、品質管理の徹底、低コスト化等の運営体制の強化に、ますます精力的に取り組んでまいります。あわせて、他のパートナー企業との間でもこれまで以上に良好な協力関係のもと、共同で取り組む新製品の開発や機能改善等をいっそう推進してまいります。

さらに、PSSは高収益性の確保と事業の効率化を推進し、短期間での黒字化を実現するため、国内外の子会社の拠点の移転統合や一部分離を実施いたします。特に、将来を担う新しい技術や製品、システムの開発は、実を結ぶまでには高い負担が求められますが、ユニバーサル・バイオリサーチ株式会社（以下、UBR）をその担い手として分離独立させ、私 田島が開発に専念することとしました。PSSとUBRの間で約5年間の合理的な受託契約を締結することで、無駄なく将来の製品を生み出す新たなPSSグループを創ってまいります。

なお、PSS取締役会は、先にご説明申し上げました一連の対策を実現し、新たなPSSグループ創成に一定の目的を達したこととひとりの責任を果たしたものとして、現取締役は全員が第39期をもって退任することといたしました。後任の経営組織は、営業、技術、試薬の実務経験も豊富な若手人材の責任者から候補者を抜擢し、新たな体制を構築してまいります。

PSSは創業40期を迎えるにあたり、このたびの業績不振を「転禍為福」として、新たな事業に挑戦してまいります。株主・投資家の皆様には今迄に増すご支援を賜りますようお願いいたします。



プレジジョン・システム・サイエンス株式会社
代表取締役社長

田島秀二

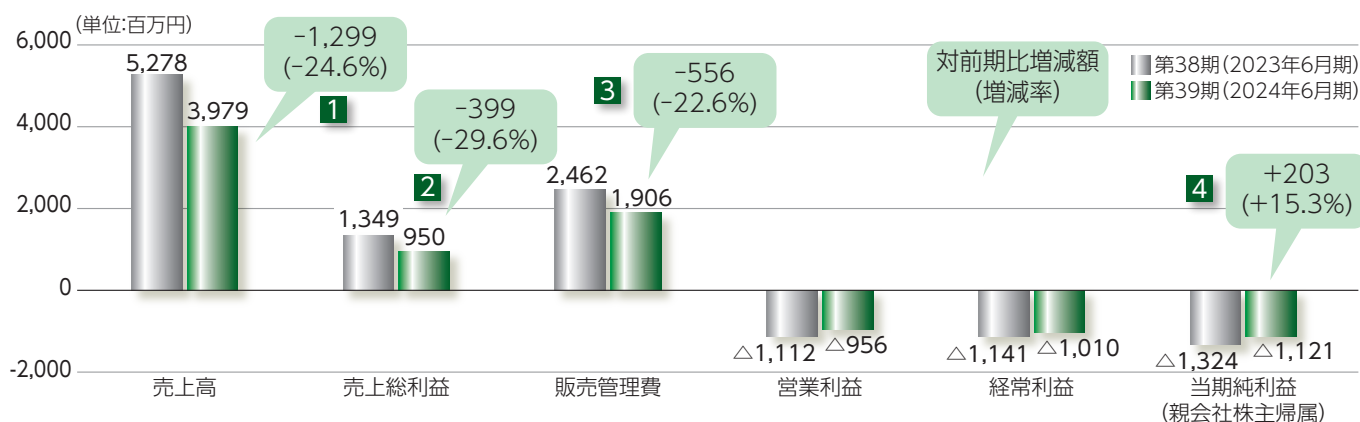
PSSの提案する診断システム

全自動PCR検査装置
geneLEAD XXIV



第39期(2024年6月期)連結業績

- 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染症法上分類の5類移行に伴うPCR検査実施数の大幅な減少や、新製品の市場投入遅延等の影響により、大幅な減収となりました。
- 事業の抜本的改善策の実行により販売管理費の大幅な削減を実現しましたが、同改善策の実行に係る費用の拠出や減損損失の計上等により、前期に引き続き赤字決算をご報告することとなりました。



□ 第38期(2023年6月期)業績比

1	売上高の減少要因 ・ コロナ禍の収束に伴うPCR検査実施数の減少 ・ 新製品の市場投入遅延による販売数量の減少 ・ 取引先米国企業の経営悪化による受注の減少
2	売上総利益の減少要因 ・ 棚卸資産に対する評価損の計上 ・ 資材調達価格の高騰による製造原価率の悪化
3	販売管理費の抑制 ・ 物流拠点の統廃合によるサプライチェーン最適化の推進 ・ 業務改善の実行による販売管理費の抑制 ・ 事業拠点の移転統廃合による設備維持管理費用の削減
4	特別損失の計上について ・ 事業拠点の統廃合に係る費用の拠出 ・ 事業改善策の実施途上における減損損失の計上

■ 第39期実績Topics 収益構造の強化を目指して

□ 「事業の抜本的改善策」の推進

- ・ パートナー企業との協力関係の強化
- ・ 事業運営体制の強化と効率化
 - ・ 事業拠点の移転統廃合による設備維持管理費用の削減
 - ・ 長期滞留在庫等の厳密な価格評価と会計処理の推進
 - ・ 物流の見直しによるサプライチェーン最適化
 - ・ 外部委託業務の適正化

□ 新製品の販売開始

- ・ 2024年4月22日に、下記の3機種の販売を開始しました。
 - ・ geneLEAD XXIV
 - ・ magLEAD 4gC
 - ・ magLEAD 12gC LiNK
- ・ 上記のほか、第39期に販売を開始した製品および取扱いを開始した試薬等については、当社ホームページ「製品情報」をご参照ください。

▶ <https://www.pss.co.jp/product/>



geneLEAD XXIV

- ・ 全自動遺伝子検査システム
- ・ 1～24サンプル バッチ処理
- ・ CE/IVD 適合品



magLEAD 4gC

- ・ 自動核酸抽出装置
- ・ 1～4サンプル バッチ処理
- ・ CE/IVD 適合品

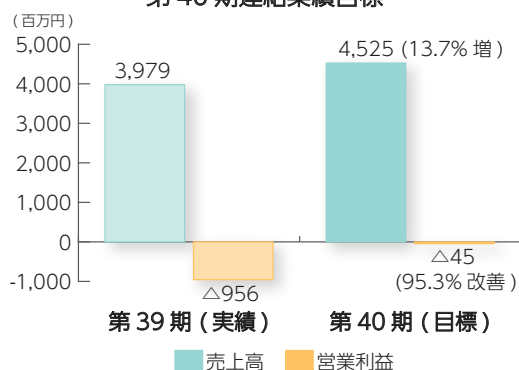


magLEAD 12gC LiNK

- ・ 自動核酸抽出装置
- ・ 1～12サンプル バッチ処理
- ・ CE/IVD 適合品

■ コロナショックから『事業再生、成長フェーズ』へ

第40期連結業績目標



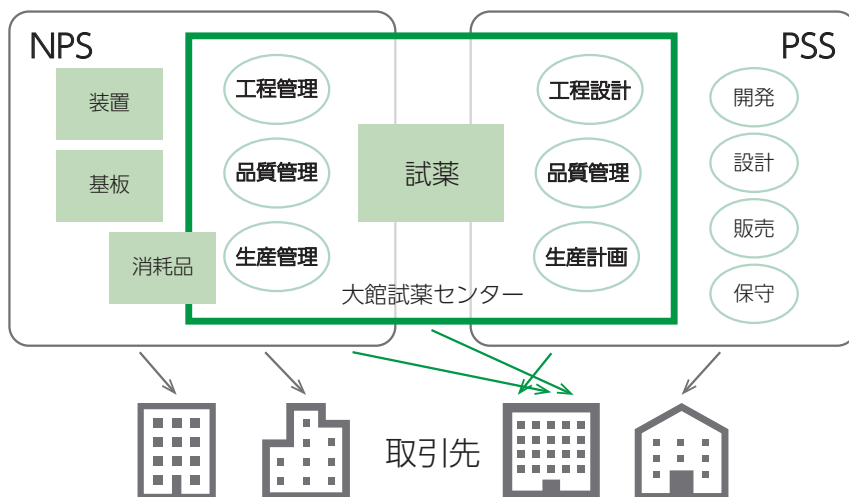
■ 事業計画Topics

- ・ PSSグループ運営体制の再構築
 - ・ 組織編制と運営体制の再構築
 - ・ 事業拠点の移転統廃合
 - ・ サプライチェーン最適化の推進
- ・ パートナー企業との協力関係の強化
- ・ 進行中の開発プロジェクトの推進と目標の達成
- ・ 販売管理費および外部委託業務の適正管理の継続

■ 大館試薬センター (ORC) における試薬事業の統合

- 2024年7月に、欧米企業と契約期間5年間受注総額70億円以上の中長期供給契約の締結に合意したことにより、核酸抽出試薬の安定受注・安定生産が見込めることとなりました。
- PSSグループ全体として、各社が得意分野に注力できるよう運営体制を再構築します。
ORCにおいては、試薬事業の統合推進により、生産体制の効率化と収益構造の改善を目指します。

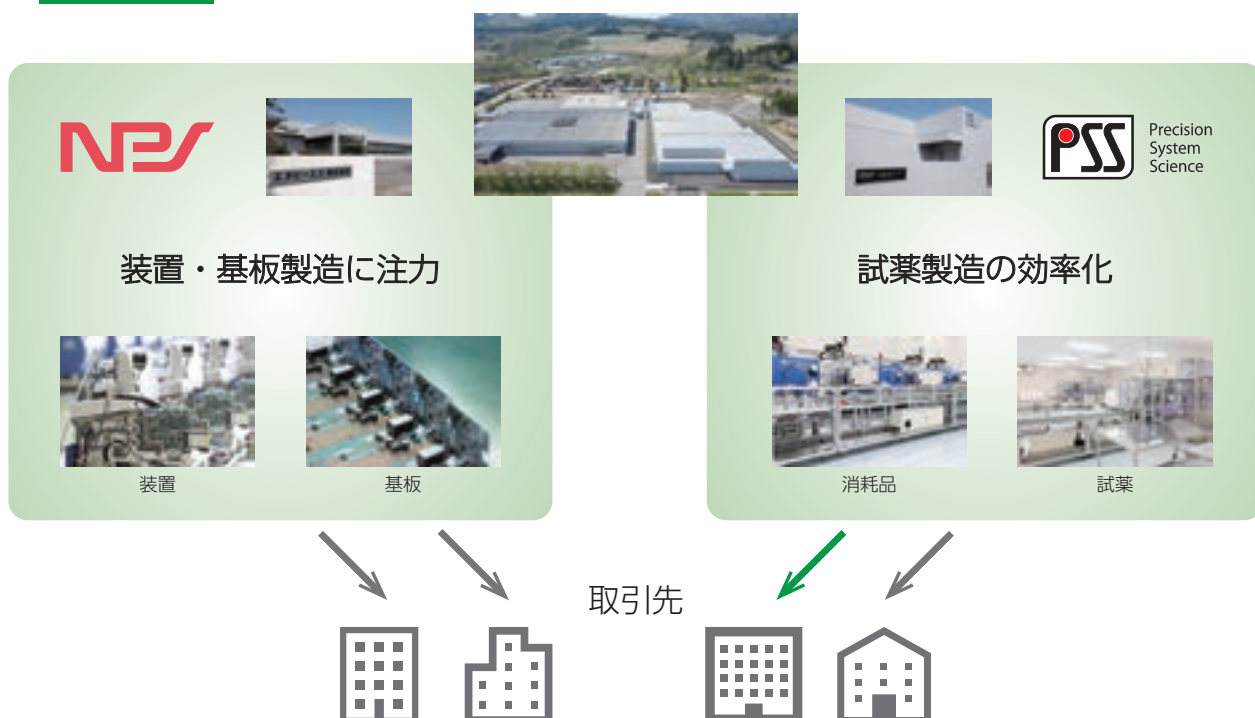
Previous



取引先

重複業務を統合

From now



取引先

会社概要

CORPORATE PROFILE

会社概要：プレシジョン・システム・サイエンス株式会社
(英文社名)：Precision System Science Co., Ltd.

設立年月日：1985年7月17日

役員：代表取締役社長 田島 秀二
専務取締役 池田 秀雄
常務取締役 古川 昭宏
取締役 田中 英樹
取締役 澤上 一美
取締役 増田 隆一
取締役* 荻原 大輔
監査役** 部屋 健太郎
監査役** 本島 佳代子
監査役** 鈴木 泰浩
(注) *社外取締役 **社外監査役

資本金：100百万円

従業員数：158名

(注) 従業員数は就業人員です。(派遣社員、パート等を含めない。)

連結子会社：Precision System Science USA, Inc. (米国)
Precision System Science Europe GmbH (ドイツ)
ユニバーサル・バイオ・リサーチ株式会社 (千葉県松戸市)
エヌピーエス株式会社 (秋田県大館市)

事業内容：バイオ分野における検査・診断システムの開発
及び製造販売等 (装置及びソフトウェア・試薬・
消耗品・メンテナンス・受託検査等)

株式の状況

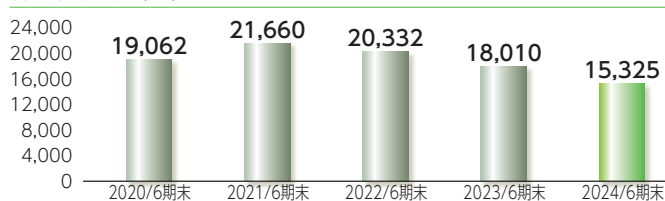
STOCK INFORMATION

発行可能株式総数 68,480,000株
発行済株式総数 27,666,900株
株主数 15,325名

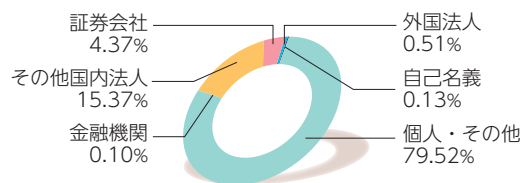
大株主 (2024/6期末現在)

株主名	所有株式数 (株)	持株比率 (%)
田島 秀二	4,607,600	16.67
株式会社日立ハイテック	2,310,000	8.36
有限会社ユニテック	1,200,000	4.34
ナガシマ通商株式会社	570,300	2.06
田中 正勝	540,100	1.95
株式会社SBI証券	412,474	1.49
小玉 博之	185,400	0.67
JPモルガン証券株式会社	179,766	0.65
高山 茂	138,700	0.50
石田 勇	135,000	0.48

株主数推移 (名)



所有者別保有株式数



株主メモ

SHAREHOLDER INFORMATION

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
剰余金の 配当基準日	期末配当金 毎年 6 月30日 中間配当金 毎年12月31日
定時株主総会	毎年9月
単元株式数	100株
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
公告方法	電子公告 (http://www.pss.co.jp) ただし、やむを得ない事由によって、電子 公告による公告をすることができない場合 には、日本経済新聞に掲載します。

お取扱窓口	証券会社等に口座をお持ちの場合、住所変更や買取請求等 株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されてい る証券会社等経由で行っていただくこととなりますので、 ご利用の証券会社等へご連絡をお願いいたします。 証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)、 下記のお取扱店にてお取次いたします。 なお、支払明細の発行に関するお手続きにつきましては、み ずほ信託銀行の下記連絡先にお問合せください。
お問合せ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
お取扱店	みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 ※トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金の お支払い	みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 みずほ銀行 本店及び全国各支店

PSS IRメール配信のご案内

PSSでは、個人株主・投資家の皆様とのコミュニケーションをはかるため、Eメール配信を行っております。プレスリリースや会
社説明会のご案内等を、オンタイムでお知らせしております。

PSS Webサイト>企業情報・IR>PSS IRクラブからメールアドレス登録ができますので、是非ご登録ください。

(将来の見通しに関する注意事項)

本事業報告書では、当社グループの将来についての計画・戦略・業績に関する予測
と見通しが含まれています。実際の業績は、述べられている見通しと異なる可能性が
あることをご承知おきください。

UD
FONT

VEGETABLE
OIL INK

プレシジョン・システム・サイエンス株式会社 総務部

〒271-0064 千葉県松戸市上本郷88 ▶TEL: 047-303-4800 ▶FAX: 047-303-4810 ▶Eメール: ir@pss.co.jp